



佐世保市立福石小学校 学校だより

笑 顔

【学校 HP アドレス】

<http://www.city.sasebo.ed.jp/es-fukuishi/>

令和6年6月21日 第4号

佐世保市立福石小学校

児童数:228名(R6.6.21現在)

TEL0956-31-5710

(文責 校長 末竹 実)

令和6年度 福石小学校 学校創立100周年

学校開放週間・・・ご参観ありがとうございました

梅雨入りをし、本格的な雨のシーズンを迎えました。先週は、学校開放週間としてご案内したところ、参観日の日を中心に多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。「いのちかがやく強調月間」に併せて設けた6月は、道徳の授業を参観していただきました。以下のようなそれぞれの学年の発達段階に応じた教材で、いのちについて考える授業を行いました。学校では、年間を通して様々な活動の中でいのちの大切さ、尊さについて考えさせる場面を設けていきます。

1学年:「ポンタのしっばい」

危険なことをするタヌキのポンタの行動をもとに、自分のいのちを守るために危険な行動はしないようにしようとする心情を育てる。

2学年:「たんじょう日」

多くの人に支えられ、守られている自分のいのちを大切にしようとする心情を育てる。

3学年:「ヌチヌグスージ」

沖縄で行われているいのちの祭りのこと。自分のいのちは、父や母、先祖から受け継いだものであり、自分を大切にしようという心情を育てる。

4学年:「わたしの見つけた小さな幸せ」

健康であること喜びや幸せを感じ取り、いのちを大切にしようとする心情を育てる。

5学年:「コースチャぼうやを救え」

サハリンに住む大やけどをしたコースちゃんを日本が協力して救ったことから、自分のいのち他の人のいのちを大切にしようとする心情を育てる。

6学年:「たった一つの命だから」

病気のため、14歳の若さで亡くなった誉佳さんの生き方とおして、限りあるいのちの中で精いっぱい生きようとする心情を育てる。

ひまわり・たんぼぼ:「いただきます」

動物や植物のいのちをいただいて、私たちのいのちはある。食べ物を残したり粗末に扱ったりせず「ありがとうございます」の気持ちをもとうとする心情を育てる。



5年生・・・芸術鑑賞体験教室

6月11日(火)、佐世保市内小学5年生が佐世保市教育委員会の招待を受け、アルカス SASEBO にて、九州交響楽団による演奏会を鑑賞しました。様々な種類の管・弦・打楽器が奏でる音が一つになったとき素晴らしい音楽が完成します。生の演奏を聴き貴重な時間を過ごしました。



4年生・・・長崎平和学習

4年生は総合的な学習の時間に「福石小から平和の大切さを伝えよう」という学習に取り組んでいます。その一環として、18日(火)長崎市を訪れました。個々の学習課題について、平和案内人の話を聞いたり、展示資料を見たりして、学びました。戦争の恐ろしさを感じるとともに、戦争は絶対起こしてはならないということを感じてくれたのではないかと思います。



熱中症対策・・・ウォーターサーバーがきました

佐世保市内の小中学校・義務教育学校に、各校一台ウォーターサーバーが佐世保市より設置されます。これは、準備した水筒の水やお茶がなくなってしまったとき補給できるものです。ただし、冷水は出ません。常温の水が出ます。

これまでどおり、水道の水も安全に飲めますが、抵抗がある人は利用できません。いくつかのルールを設けて、活用させていきます。なお、これから暑さが厳しくなりますので、これまで同様水筒と多めの水量の準備をお願いいたします。

学校生活においても、適宜水分補給をさせながら熱中症対策を講じて参ります。

